

部長マニフェストの評価について

◎評価方法

- 自己評価及び市長評価
- 重点課題ごとの「セルフレビュー（自己点検）」や「アウトプット」「アウトカム」に対する取組結果・実施状況について、下記の区分により評価を行っています。

◎自己評価の区分 ※各評価区分の適用は部長の判断による

○達成

- ・数値、定量的目標等を100%の達成（見込み）
- ・目標どおり達成し、具体的な成果が表れている

○概ね達成

- ・数値、定量的目標等を概ね70%以上100%未満の達成（見込み）
- ・概ね目標どおり達成し、ある程度の成果が表れている

○一部達成

- ・数値、定量的目標等を概ね50%以上70%未満の達成（見込み）
- ・目標の一部を達成し、成果が表れている

○未達成

- ・数値、定量的目標等を概ね50%未満の達成（見込み）
- ・目標が未達成でほとんど成果が表れていない

○未実施

- ・事業の取りやめなどにより評価不能又は困難

◎市長評価の区分 ※各評価区分の適用は市長の判断による

○称賛（A）

- ・非常に頑張って目標を達成し、大変満足できる結果である。

○奨励（B）

- ・頑張って目標を達成し、満足できる結果である。さらなる向上を目指してもらいたい。

○期待（C）

- ・一定の目標は達成できたが、もうひと頑張り。今後に期待する。

○残念（D）

- ・残念な結果である。目標を達成できるよう改善を図られたい。

○評価なし（E）

- ・事業の取りやめなどにより評価不能又は困難